

ISO30414ガイド「11項目58指標」を網羅

【ISO30414項目・指標定義】

【ISO30414ガイド】

[illegible]

- 【Q-Disclosure】**

① 経営能力コスト

経営能力コスト
② 1 社のファイル

経営能力コスト
1 社のファイル

■ 経営能力コスト ■ 外部人事費コスト

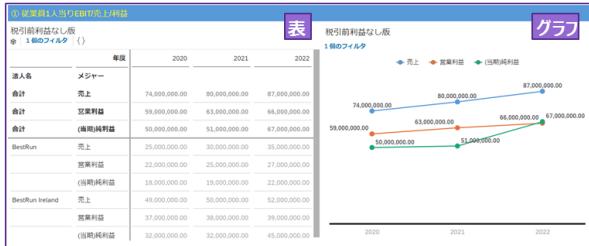
メソッド	年度	2020	2021	2022
法人名	conLevel1			
BestRun デザイン	経営能力コスト	24,400,400	23,881,200	16,502,700
	外部人事費コスト	13,149,511	22,912,791	29,633,107

Year	Operating Capability Cost (経営能力コスト)	External Personnel Cost (外部人事費コスト)	Total Cost
2020	24,400,400	13,149,511	41,549,911
2021	23,881,200	22,912,791	46,793,991
2022	16,502,700	29,633,107	46,135,807

■ 本テンプレートの標準設定を貴社環境に合わせて移植・調整することで、設定後、直ちに人的資本開示対応が可能となります。

【 Q-Disclosure : 表示画面】

■生産性指標：一人当たり売上/利益



© 2023 QUNIE CORPORATION

SAP SuccessFactors

QUNIEテンプレート（Q-Disclosure）

ISO30414に準拠した人的資本開示用レポートをフル装備

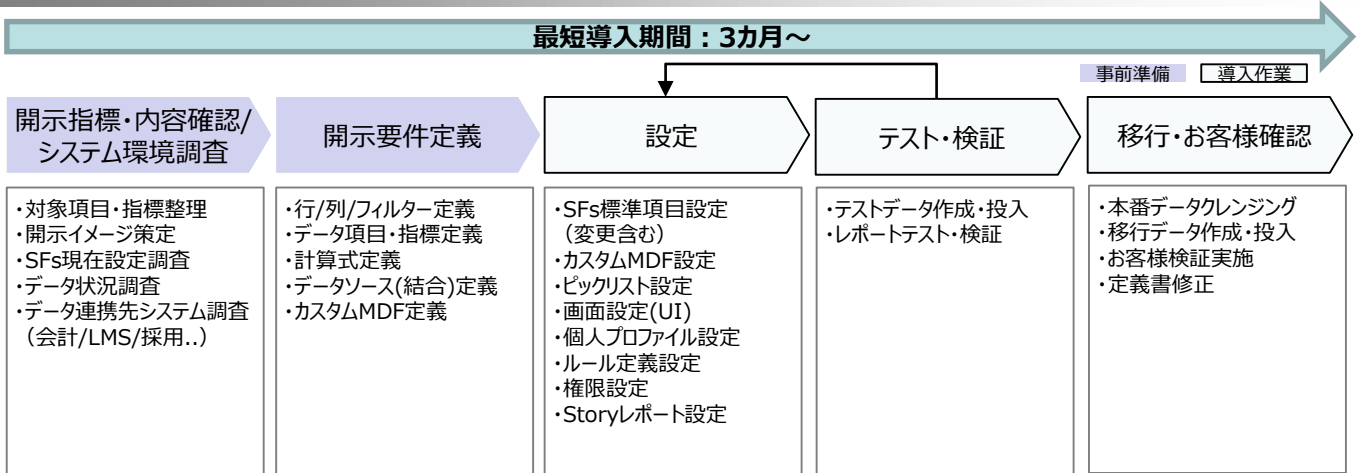


人的資本開示に求められる要件への対応

- Q-Disclosureは、SAP社提供のテンプレートを基に、日本企業が利用することを踏まえた独自の加修を行い、より現実的で真に利用可能な人的資本開示レポートを実現しています。

人的資本開示に求められる要件	Q-Disclosureの強み
人的資本状況の“道のり”を示すことが重要。現状を表すだけでは不十分。	経年(3年分)の表示が可能。 (※一部指標は、ユーザーによる作業を必要とするものあり。)
“道のり”を示すため、株主や従業員への適宜開示が必要。	リアルタイムで表示、ダウンロードし自由に加工も可能。
株主や従業員、求職者等、情報を閲覧する対象に“選ばれる”ための工夫が必要。	個々の指標単位に、全て表やグラフを用いた大きく見やすいレポート。
事業ポートフォリオを示すことが重要。	法人毎等、組織や事業単位ごとのフィルターが容易にできるため、事業構造の明示が可能。
各社で開示方向（国内・グローバル/外部・内部）を鑑みた項目・指標の意義・開示目的・開示方法の設定が必要。	開示内容は原則ISO30414ガイドに準拠。一部、独自解釈を加えた指標あり。（例：労災：日本の法規に準拠）
各社で独自の視点を取り入れた項目・指標の設定が重要。 (政府の指針でいうところの独自性開示項目)	設定定義書を基に個社独自で追加修正が可能。（導入の際に、個社の戦略に合わせた開示のコンサルティングも可能。）
各社で共通の視点で比較可能な項目・指標の設定も重要。 (政府の指針でいうところの比較可能性開示項目)	政府指針に対する網羅性が高く、国際基準であるISO30414項目・指標を網羅。
ISO30414はあくまでガイドライン。	人的資本開示は個社開示戦略への準拠が最も重要なため、個社要件実現のためのコンサルティングやシステム調整を含めたプロジェクトの提供も可能。

Q-Disclosure 導入アプローチ



- Q-Disclosure利用の前提
 - SAP SuccessFactors Employee Central（EC）を導入済み、もしくは導入が前提となります。
- 標準アプローチ・タスクに含まれない主なオプションタスク
 - お客様の既存他システムとの自動データ連携実現のコンサルティング及び構築作業
 - テンプレート設定以外のお客様独自指標の追加や、レポート表示に関するコンサルティング及び設定作業
 - ストーリーレポート使用のための認証サービスの有効化と設定作業

等

※導入にあたっての前提事項、作業内容等の詳細は、導入検討に際し、別途ご提示させていただきます。

留意事項

当資料の情報は2023年7月時点の情報です。予告なく変更される可能性があります。